

有秋大地

【発行日】 令和7年7月1日

【発行人】 有秋公民館

【連絡先】 TEL0436-66-0121

mail: yuusyukouminkan

@yoyaku.ichihara.chiba.jp

★主催事業 紹介

『救急救命講座』

日時: 2025年11月9日(日)

9:00~15:00 実施予定

会場: 有秋公民館

体育室・ロビー・駐車場

主催: 有秋フェスティバル実行委員

お問い合わせ

有秋公民館 ☎0436-66-0121

6月8日(日)市原市消防局の方を講師に招き「救急救命講座」を実施しました。講師の熱血指導は3時間におよびました。

受講者もこれに応じて奮闘、全員が救命技能認定を受け、「普通救命講習I」の修了証をいただきました。



事故は「未然に防げるものも多い」ことを知りました。後半は外傷手当、窒息時対応を学び、「救命処置①心肺蘇生法②AED使用法」を練習して、実技試験に臨みました。



救命講習は必ず自助・共助に役立ちます。また、受講経験者も繰り返し講習を受けることで、より確かな知識と技法が身につき、素早い応急手当と救命処置につながるそうです。

有秋地区・災害に備えて講習会 6/15(日)

講師: 市原市役所危機管理課職員



有秋地区の地形や人口分布、過去の記録をもとにした防災講話と避難所用具設営指導をしてくださいました。参加した町会の皆さんは真剣に受講し、日頃から①各家庭での備え②ご近所・地域のつながりの大切さを再確認しました。自助共助に活かしてまいります。

令和7年度

一般社団法人 有秋公民館 運営委員会

代表理事	入島久雄	社員	齋藤友樹
理事	宮本民男	社員	坂本美穂
理事	杉原義一	社員	今石寿恵
理事	山本知子	社員	三橋晃子
監事	島崎勝一	社員	菅田弘之
社員	大沼一郎	社員	米澤 平(新)
社員	越智邦代	社員	後藤茂男
社員	藤田富紀子	社員	坂井真由美
社員	柴川恭子		

第57回姉崎産業祭に展示参加

—5月18日(日)出光会館にて—

昨年に引き続き、今年も「姉崎産業祭」に展示参加しました。昨年度の主催事業の様子や、これから始まる夏休み期間の講座を、写真と文章で紹介。地域の人たちの学びの場として親しみある公民館を目指します。



有秋公民館主催事業のご案内

※主催事業へのお申し込みは各月5日8:30

から電話または窓口で受付を開始します。

※募集方法、内容、日程、中止、人数制限等が生じる場合もありますのでご了承ください。

7月募集

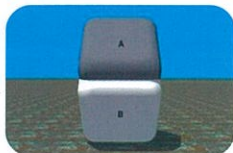
よるの昆虫観察

【開催】7/25(金)(雨天時26土)
【時間】18:45~20:30
【内容】地域にすむセミの羽化を観察
【募集】小学生と保護者 30名
【費用】無料



錯視体験

【開催】7/27(日)
【時間】9:30~11:30
【内容】「見えることの不思議」について
【募集】小学5年生以上 30名
(小学1~4年生は保護者同伴)
【費用】無料



感想文を書こう (3回シリーズ)

【開催】7/29(火)、8/1(金)・6(水)
【時間】9:30~11:30
【内容】読書感想文の書き方を知り
仕上げる
(全国課題図書に限る)
【募集】12名 小学校4年~6年 【費用】無料



親子で竹あかり

【開催】8/2(土)
【時間】9:30~12:00
【内容】竹に穴をあけて灯籠作り
【募集】小学生と保護者 5組
(1組2名)
【費用】1組1,000円



8月募集

ふるさと歴史の道 (4回シリーズ)

【開催】8/23、10/11、11/1、2/28(毎回土)
【時間】9:30~12:00
【内容】地域の歴史道・文化財巡り
【募集】20名
【費用】300円



おとなの古典 (3回シリーズ)

【開催】9/1・8・22 (毎月月)
【時間】10:00~11:30
【内容】神話、古典文学を読み解
き、当時の社会や人々の
思考や感情に触れる
【募集】24名 【費用】無料



9月募集

ストレッチ体操 〈秋〉 (4回シリーズ)

【開催】10/1・8・22・29 (毎回水)
【時間】13:30~15:30
【内容】ストレッチやリハビリ運動
を通して健康維持を図る
【募集】30名
【費用】無料



市原の郷土料理...抽選「初めての人優先」

【開催】10/5(日)
【時間】13:00~15:30
【内容】地域の食材を活か
したソウルフード
【募集】12名
【費用】実費

★太巻き寿司と
市原産イチジクを使用して
イチジク煮を作ります



※参考写真

刺し子 (2回シリーズ)

【開催】10/7・14(毎回火)
【時間】9:30~11:30
【内容】伝統的な図柄の刺し子
【募集】12名 【費用】1,500円



※参考写真

親子でクッキング 〈秋〉

【開催】10/12(日)
【時間】10:00~12:30
【内容】親子で学ぶ食育
秋はお菓子作り
【募集】小中学生と保護者 6組
【費用】1組1,300円



イラスト: AIアシスタント

世界の食卓

【開催】10/19(日)
【時間】10:00~13:00
【内容】外国人講師から自国の文
化習慣、食べ物等を学ぶ
【募集】12名 【費用】実費



※参考写真

『こんにちは。図書室です♪』

《読書感想文コンクール「課題図書」の特別措置について》

課題図書をより多くの方にご利用いただくため、**7/1(火)から8/31(日)まで**利用制限を行います。利用者カード1枚につき、貸出・予約は**2冊**まで。延長はできません。

※予約が集中した本は、夏休み期間中に提供できないこともありますので予めご了承ください。
※詳細は、図書室カウンターまたは中央図書館のホームページにてご確認ください。

おすすめ本

はじめての国宝

(小学館の図鑑NEOアート)
青柳 正規// 監修
小学館



長い年月、受け継がれてきた国宝。

国宝にはどのような種類があり、どう作られ、また保存されてきたのか。

1見開きで1つのテーマとなっており、読みやすく、ページを捲る手がとまりません。

千手観音菩薩立像や金剛力士像の分解写真も掲載されていて圧巻。
大人も楽しめる一冊です。

(文責T)



共催事業 【7月～9月】
有秋地区社会福祉協議会

地域住民同士の交流とふれあいを広げましょう

スマイルサロン

【開催】7/3、9/4(木)

【時間】10:00～1時間程度

【対象】有秋地区にお住まいの方
どなたでも参加できます。
高齢者、心身障がい者(児)
子育て世代等々大歓迎です。

【参加費】100円 ※タオルをご持参ください
※新規参加時のみ姉崎保健福祉センターまで申込み

ファミリーサロン

【開催】7/17、9/18(木)

【時間】10:30～12:00

【対象】0歳からどなたでも参加

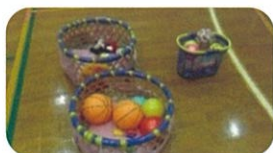
※上記の事業は全て体育室で行いますので上履きをお持ちください。

★ 問い合わせ先

【アネッサ】姉崎保健福祉センター

☎ 0436-62-8601 担当 東山

参加者は美峰会の皆様
と一緒に、炭釜節を楽しく
踊りました(R7年5月)



おはなし会



直接会場へ【2F視聴覚室】

【開催】7/12、9/13(土)

【時間】10:00～10:30

【対象】1歳以上 20人



新 サークル紹介

土曜有秋空手教室

会員は、幼児から大人まで。
指導歴40年以上の先生のもと、
空手の稽古を通じて礼儀作法や
強い心と体づくりに励んでいます。
県大会上位入賞者や、全国大会
出場者も在籍しており、その姿を
みて皆上達しています。



見学・体験大歓迎!!



未経験の方でも、基礎から
学び、昇級審査を経て自身
の成長を感じる事が出来ます。

問合せ先 有秋公民館
☎0436-66-0121

活動日: 毎週 土曜日
第1・2・3・4週 : 17時～19時



シリーズ

有秋の里を歩く

— その22 石造物の崩し字読解入門③ —

鎌倉街道を歩く会：鎗田 誠

今回は碑文読解の前提となる知識をご紹介します。

墓石と見間違われやすい石造物には「文字塔」と呼ばれるタイプが多いとの印象を持っています。神仏を刻まず、文字のみを刻んでいる点に加えて、墓石に多い単純な角柱塔である場合にはかなり見分けがつきにくく、とりわけ墓石群に紛れ込みやすいようです。



「百八十八か所巡拝塔」
：岩崎大御堂墓地

上の写真の石造物はみっちりとしき間なく積み上げられているため、側面が読み取れず、年代等は不明です。真ん中の文字列には「奉納経諸国神社仏閣霊場」とあり、右列には「四国 西国」、左列には「秩父 坂東」と読めます。崩し字が使われていないので読みやすいでしょうが、どんな信仰の証となる石造物なのかは知識が無いとかなり難しいでしょう。

まず「奉納…」や「奉…」と刻まれている石造物が墓石である可能性は低いと見て間違いありません。しかも墓石ならば「…信士」、「…霊位」などと戒名につきものの文字がついているはず。したがってこちらは基本的には墓石ではありません。

左右の文字列にある「西国、秩

父、坂東」は合わせて百か所の観音霊場と解釈できます。だとすれば「四国」とあるのはお遍路で知られる八十八か所の札所を指していると推察できます。なぜならば江戸時代後半、観音霊場の札所百か所と四国八十八か所、合わせて百八十八か所を巡拝することが多くの民衆の夢であったからです。しかし市原から四国八十八か所のお遍路に挑戦するのは時間と体力及び資金力の面で相当厳しかったようで、満願を達成できた人は極めて珍しく、管見ですが市内ではヒトケタしか確認できていません。

真ん中の文字列に「奉納経…」とあり、これは廻国塔によく出てくる「奉納大乘妙典…」とよく似た文面。石塔には法華経などを埋納したことを示す「納経塔」があるのでそれと紛らわしいのですが、左右の文字列の内容からみると「納経塔」とは思えません。また廻国塔ならば「六十六か国」や「廻国」の文字が刻まれているはず。したがってこの石塔は納経塔や廻国塔ではなく、「百八十八か所巡拝塔」と推測できるのです。

つぎは五所共同墓地の墓石群に紛れ込んだ廻国塔です。天明元年(1781)のものですが、廻国塔は最も墓石との区別が難しいと思われる石造物。実際、廻国塔と墓石を兼ねている場合も少なくないので要注意です。こちらの石造物も側面が見えにくくて判別は難

しくなっています。ただし正面に大きく「奉開眼六十六部」とあるので当然、墓石ではないでしょう。

左も墓石群に紛れ込んだ廻国塔です。「日本回国…」と読めます。「廻国」は「回国」と記されることも



月崎永昌寺廻国塔 (享保19年=1734) 誦塔 (明和6年=1769)
青柳光明寺普門品読誦塔

あります。右は墓石群に紛れ込んだ読誦塔。法華経の一節「普門品」(=観音経)を大勢で繰り返し唱えたことを記念して造られたもので、市内では比較的多く見られる読誦塔です。笠付角柱塔なので立派な人物の墓石に見えてしましますが、「奉読誦普門品…」の文字で墓石と区別できます。

以上、三回シリーズで「崩し字入門」を私なりにご案内いたしました。古文書読解には程遠い内容なのですが、石造物の碑文読解ならば多少のお役に立つはず。繰り返になりますが、「崩し字」そのものよりも江戸時代の石造物の背景を理解することの方が読解の近道かと思います。ぜひチャレンジしてみてください。

有秋公民館からのお知らせ

★市内在住の小学生、中学生、高校生に学習のために無料で使える部屋(会議室及び研修室等)を提供しています。(小学生は保護者同伴)
利用時間は9時～17時となります。(※公民館の都合で使用出来ない事もあります。)
お気軽に事務所にお声かけください。

★公民館の休館日

【定期清掃日】 7/21(月)

★図書室の休業

【月末 図書整理日】

7/31(木)・8/29(金)・9/30(火)



下のQRコード
から情報を

